

花脊モニタリング調査 6月報告

区 分：モニタリング

日 時：2023年6月6日（火）

場 所：京都市左京区広河原下之町地区（早稲谷）

天 候：小雨

主宰者：川勝ユキ（林業女子会）

参加者：12名 生物多様性センター1名



オオバアサガラ



サワシバ

今日は夕方くらいから雨の予報でしたが、予報より早く昼頃からぼつりぼつりと雨が降ってきました。

今回のモニタリングは新しい場所で、広河原松上げ場から脇道にはいったところでした。

「松上げ」は京都北部から若狭にかけてお盆の時期に行われる火祭りです。愛宕神社への献灯により火災予防、農作物の豊作、家内安全を祈願するための行事です。



オオナルコユリ

さて、その松上げ場の脇道を山の方に歩いて行くと、つぼみを付けたケサンカクヅルとノブドウ、ダンコウバイ、大きな実を付けたサワシバ、キブシがありました。次に、マユミとコマユミ、ヒナウチワカエデとオオモミジ、リョウブ、ミズキがあり、その後ろの山の斜面にはキタヤマブシの群生が見られました。

水が流れている近くではヤマトキホコリ、モミジチャルメルソウ、アケボノソウ、ミズタビラコなどがありました。その先には実を付けたコショウノキ、花を付けたサルナシ、ミゾホオズキ、ヒメヘビイチゴ、オオナルコユリがありました。暗い山肌に白く浮かぶオオナルコユリは妖艶でした。



モミジチャルメルソウ



ミゾホオズキ



コショウノキ



サワグルミ

うっすら青紫色のコアジサイもきれいでしたが、今回最もきれいな花を咲かせていたのはオオバアサガラでした。白花でシャンデリアのように多数枝から垂れ下がっていました。オオバアサガラはシカが好まないようでこの辺りではたくさん見られました。

そして、最後に見られた景色はあっけにとられるものでした。左に目をやると大きな木が1本あり、その木のあしもとには色とりどりの花が群れて咲き誇っていました。次に右に目をやると細い滝が見え、その滝が落ちて川となる右岸左岸にも色とりどりの花が咲いていました。まるで異国のようでした。こんな別世界が花脊の奥に存在しようとは……。大きな木はたくさん実を付けているサワグルミ、色とりどりの花はシカが好まないジギタリスとクリンソウでした。花脊ではまだまだ新しい発見が続きます。(細川 幾)



ミズナラ



観察風景



コアジサイ



ヤマグルマ



ジギタリス



クリンソウ